



平成 27 年 12 月 8 日

各 位

所在地 大阪府岸和田市土生町1丁目4番23号
会社名 フジ住宅株式会社
代表者名 代表取締役社長 宮脇宣綱
(コード番号 8860 東証第一部)
問合せ先 取締役IR室長 石本賢一
(TEL 072-437-9010)

当社連結子会社における次世代型賃貸管理システムの開発決定に関するお知らせ

当社の 100%子会社であるフジ・アメニティサービス株式会社は、本日の取締役会において次世代型賃貸マンション管理システム構築に係るシステム開発を開始することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせ致します。

記

1. 次世代型賃貸マンション管理システム構築の背景と目的

当社の 100%子会社であるフジ・アメニティサービス株式会社は、フジ住宅グループの賃貸及び管理セグメントにおける中核的な連結子会社であります。最近の当社グループにおける富裕層向け一棟売りアパート事業の好調な受注拡大を反映して、管理戸数が大幅に増加し、また、サービス付き高齢者向け住宅の着実な管理戸数の増加や中古住宅アセット事業など当社グループの賃貸及び管理セグメントにおける事業範囲の拡大にともない、それに対応した管理業務やサービス提供等に関し、ITを駆使し、お客様・オーナー様及びお取引先様のご要望に対してスピーディーな対応ができる次世代型システムの構築を行ないます。

今回のシステム開発は、株式会社アグレックス様（東京都）の開発協力のもと、開発期間約3年、投資額約3億円をかけて、お客様、オーナー様及びお取引先様へのニーズにスピーディーに対応し、当社グループが目指す「日本一愛される企業」をシステムの側面から支援することが出来るものにしたいと考えております。

2. 新システムの特長

社内の基幹システムと連携し、物件や設備等に関する情報をシームレスに情報共有を行うほか、仲介業者様、設備業者様、介護業者様等とインターネットを介して、情報共有やシステム連携を行う仕組みを構築することでリアルタイムな情報共有が可能となり、当社グループだけでなく協力会社様ともお互いの業務をより効率的かつスピーディーに進めていくことが可能となります。

また、これまで長年蓄積してきた賃貸管理の実績データを活用し、統計データ等の公開データや市場データ等と統合しデータ分析を行う（ビッグデータ活用）ことで、賃料相場の予想や資産価値の測定など、オーナー様へのきめ細やかなサポートや営業展開の支援の一助とすることが出来ると考えております。また、それ以外にも、インターネットによる設備監視の導入（IoT の活用）を図ることで、設備機器の稼働状況や稼働監視、変調をリアルタイムで検知することができ、経年劣化や修繕判定、事故の未然防止など、入居者様がより快適に生活して頂けるよう、また、オーナー様、お取引先様がより満足して頂けるようなサービス提供が可能となると考えております。

3. 今後の見通し

当該次世代型新システムの稼働時（約3年後）より減価償却費が発生いたしますが、各事業年度における当社グループの業績に与える影響は軽微であります。

以 上